

2026 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床検査技師科 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義 |
|--|---------|-----------------|----------------------------------|--------------|-------------------------|---------------|
| 科 目 名 | 臨床化学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 15 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年生 | | 学期及び曜時間 | 後期 木曜日 | 教室名 | 801 802 |
| 担 当 教 員 | 近藤雅史 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 血清中の成分における代謝とそれに関わる病気と臨床的意義について勉強する。糖質電解質における単位や生理的意義を中心に講義する。データから測定原理と干渉物質の影響と正確な病態について考察する。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 定期試験、小テストを中心に評価する。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 臨床化学検査学(医歯薬出版社) プリント(テキスト) | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 図書室にて貸し出しを行い勉強する。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 教科書を熟読し授業に望む。 | | | | | | |
| 授業の 方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質Caについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習としてノートまとめを行う。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質Caの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質Mgについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習としてノートまとめを行う。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質Mgの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質Pについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習としてノートまとめを行う。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質Pの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質Feについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習としてノートまとめを行う。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質Feの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質Cuについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習としてノートまとめを行う。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質Cuの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---------------------------------------|--------------|-----------------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質Zn炭酸イオンについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習 としてノートまとめを行う。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質Zn炭酸イオンの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 電解質NaKClについて理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習 としてノートまとめを行う。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 電解質NaKClの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 糖について理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習 としてノートまとめを行う。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 糖の構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 糖について理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習 としてノートまとめを行う。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 糖HbA1Cの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 糖について理解し国試で合格できる知識を得る。 | テキスト プリント | 授業以外での準備学習 としてノートまとめを行う。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 糖グルコアルブミンの構造と性質と測定法臨床的意義基準値について勉強する。 | | |
| 第11回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第12回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第13回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第14回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第15回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |